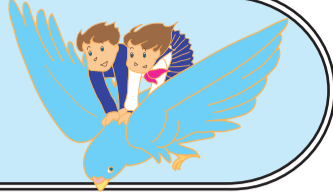


# 君とつばさ



令和元年10月10日  
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会  
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1  
 (電話) 03(3556)0771  
 (HP) https://www.kotsuji.com

©交通遺児育英会



グループワークのゲーム「キーパンチャー」

## つどい83家族188人参加 勇気をもらい、明日への励みに！



石橋健一理事長

8月17、18日、交通遺児育英会は都内で「高校生と保護者のつどい」を開催し、83家族188人が参加した。

「つどい」の前半は、心塾東京寮生・成蹊大学2年の中村千星さんと、長崎県佐世保市在住の保護者の溝口真須美さんが母や夫を亡くし悲しみを乗り越えてきた、それぞれ体験をテーマに講演を行った。

後半は、高奨生は別の広間に移動し、グループワークに参加。一方、保護者は6〜9人ずつ11グループに分かれ、保護者懇談会に出席した。

### 開会の辞 「給付型奨学金を来年度から」

「つどい」開会にあたり、石橋健一理事長があいさつした。

「今年は本会設立から50年、5月には設立50周年記念式典で大勢の方から祝福していただきました。これもひとえに、永く支援してくださった、あしながおじさん(個人一般企業、法人、団体の方々)のおかげです。改めて感謝申し上げます。

つどいは、本会事業の中でいつも重要な位置を占めてきました。本会設立の翌年、昭和45年(1970)にスタートしています。途中5年間の中断があり、平成11年(1999)に再開したときは大変でした。参加者が



高奨生と保護者同伴で

多いたろうと予測して全国を8ブロックに分けて再開第1回は関東地区大会でした。しかし予想を裏切り、参加者は奨学生8人、保護者8人のわずか16人でした。平成15年には全国を3ブロックに分けての開催とし、全奨学生に高校時代に一度は参加のチャンスが巡ってくるように改善しました。参加者も150人前後に拡大しました。平成24年からは、現在の全国一括開催にしました。今回、188人と再開以後の最多に近い皆さんに参加していただけており、参加率は再開以後最高です。本当にありがとうございます。

保護者の皆さんの意見を元にして、多くの本会事業改善が行われました。

①関西寮の開設、②下宿者への家賃補助をはじめとした、いろいろな給付型の修学支援、③来年度から開始の給付型奨学金

## 語学研修生24人、米国から帰国



語学研修生24人がアメリカから無事、帰国した。語学研修生は7月21日からロサンゼルスで3週間、ホームステイ中は語学研修、午後

活動。大学や消防署などを見学したほか、エゴサなどの観光地を訪ね、現地の人との交流をはかった。

(関連記事3面)

などです。これからも、いろいろなご意見をお聞かせいただきたいと思っております」

(関連記事2面)

### グループワーク

高校奨学生76人、同伴の中学生以下30人が参加した。最初の15分間は互いに緊張を解くアイスブレイク。隣同士と手をつなぎ、声を掛け合い、リーダーと同じ動作をするうちに熱気を帯びてきた。

それが終わると班分け。誕生日ごとに集合しての拍手ゲームで、拍手した数の人数を集めて班を作るのだ。9〜10人の8班に分かれて、まずはメンバーで互いに自己紹介。



活発な意見交換

「ゲームが楽しかった」

「ゲームが楽しかった」

「ゲームが楽しかった」

の七つのグループゲームを各班が入れ替わり、次々とこなしていく。制限時間1時間半以内ですべてのグループゲームをこなし、それぞれのゲームをいかに早く終わらせるか、合計タイムを各班競うのだ。各グループゲームを進めていくうちに、メンバーのチームワークも自然と整っていき、歓声が上がったり笑顔がこぼれる。あっという間にグループワークは終了。

保護者たちは11のグループに分かれ、活発な意見交換が行われた。最初に自己紹介し、事故の様子や警察、病院の対応、訴訟などの経緯、義父母や親戚、周囲からの支援やあつれき、子どもを抱えての自分の心境などを語った。

その中で目立った声は、「まだ先は不安でいっぱい」「泣いても仕事をしなければならぬし、泣いている姿は子どもに見せたくない」「普段は誰にも言えない」など。その一方で、「皆の話を聞いて自分だけではないと思えた」「この『つどい』に参加して勇気をもてた」など、前向きな意見も多かった。

「反抗期の子どもを抱えてどう接したらよいか」

「子どもが進学先を決められずにいる」など、共通の悩みについても意見を交換し、互いの疑問や不安には別の出席者が積極的に助言していた。

育英会の修学支援についても多くの意見が寄せられた。

また、国が実施する給付奨学金、育英会が実施しようとしている一部給付への関心も高く、他団体・企業や自治体のものも含めて、給付事業に関する質問が多かった。

個別相談会に7家族が参加

7家族(保護者7人と同伴の高校奨学生4人)が個別相談を希望し、育英会職員が応じた。主な内容は以下の通り。

将来の進路について/奨学金返還について/学生寮について/奨学金貸与について/子育ての悩みなど。

相談者は職員の助言に真剣に聞き入っていた。

5年ぶりの全国大会出場



奨学生OB 千葉 美侑

## 奨学生募集集中

地質学者と生物学者の夫妻が書いた『土と内臓 微生物がつくる世界』(ティビッド・モンゴメリー、アン・ビラレー共著、築地書館)が専門書では異例の2万部近い売れ行き▼本書前半では、夫妻が自宅の裏庭を「不毛な荒地から生命溢れる庭園」にする試みから話し始め、地中に伸びる植物の根と共生する微生物の働きについて語り、土壌の生態を「生命の車輪を回す小宇宙」のように、と論考を展開する▼後半は、がんと診断された妻が健康や食生活を見直す体験話から、「天の川の星の数より多く」ある体内の微生物、「腸内フローラ」の多様な共生ぶりに話が及び、「根と大腸は同じ働き」で土壌と人間の健康に微生物の共生が大きな役割を果たす、と結び▼そのように絶妙にバランスを保つ自然の生態系を『地球をめぐる不都合な物質』(日本環境化学会編著、講談社ブルーバックス)が破壊する▼ゴミ集積場のダイオキシン類やプラスチック、産廃の水銀などの重金属、農業で散布するDDTなどの化学物質が地球を汚染し、生物の成長や免疫機構に悪影響をもたらす、と同書で警告する▼特にマイクロプラスチックによる海洋汚染が危惧状況に。G20大阪サミットでも議題に上り、対策が急務だ。



# 英語研修 リポート 視野を広げ 夢は大きく

英語が飛び交う環境に慣れ  
北岡 有紗

学校での授業は、現地の先生が文法の問題プリントやゲームなどを用意してくださりました。授業についていけるか心配でしたが、発表や発音などの授業を重ねるうちに自信を持ってコミュニケーションをとることができるようになりました。



午前中の語学研修

格段にリスニング力が  
藤井 莉子

英会話を習っていたので英語力を試すいい機会だと思いましたが、会話を試みましたが、細かい発音が違ったり、まだまだ未熟だということを知りました。しかし、最初は聞き取れなかった英語も、日が経つにつれて段々と理解することができました。特にリスニング力では、自分自身の成長を実感できました。



文化交流

英語力が不安でも通じる  
伊東 綾菜

現地の人が何を言っているのか分からなくなるとは、分るまで聞き返すと、最終的に簡単な英語で教えてくれて何とかなりました。人によってはすぐに翻訳アプリを使用して英語を伝えてくれました。結果的に、自分の英語に不安があったりもコミュニケーションをとることができました。



消防署見学

自己表現の大切さを学ぶ  
伊香 幸則

自己表現の大切さを学ぶことができました。自分の知っている単語が少



エンゼルス試合観戦

命に伝えれば伝わるので、諦めないことが大事だと実感しました。ホストファミリーはロケットを飛ばしに砂漠みたいな所に連れて行ってくれました。発射する時の音が今でも鮮明に記憶に残っています。互いの意見が尊重されて

英語力が不安でも通じる  
庄司 桃音

語学研修中に印象的だったことが二つあります。一つ目は、私と同じ歳の現地の生徒たちが自分の意見を持ってしっかりと主張しているところ。アメリカでは意見を言うのが年齢関係なく、お互いが尊重されているのだと感じました。二つ目は知らない人同士のはずなのに、気軽に話合っているところでした。コミュニケーション能力の高さに思わず置いていかれるようになりました。

現地に着いた次の日にホストファミリーに「私の息子のプライアンは自閉症だ」と言われた。私は自閉症についてよく知らなかったが、一緒にご飯を食べたり、話したり、ボウリングをしたり、普段と何ら変わらない日々を

障がい者への理解深める  
市川 聖也

現地に着いた次の日にホストファミリーに「私の息子のプライアンは自閉症だ」と言われた。私は自閉症についてよく知らなかったが、一緒にご飯を食べたり、話したり、ボウリングをしたり、普段と何ら変わらない日々を

分の知っている単語が少

## 心塾東京寮 2019夏季キャンプ

8月6日から7日にかけて、恒例の心塾東京寮の夏季キャンプがチルアウトベース西多摩のキャンプ場で行われた。塾生と卒塾生、計34人が参加した。



バンガローに調理設備が完備。渓流での水遊び、近くの温泉施設を満喫

過ぎた。プライアンと仲良く過ごしたこの日々で、私の中で自閉症や障がい者に対する理解は、だいぶ変わった。これだけでも、今回研修に参加して良かったと思えた。とても有意義な時間を

も、休日に家族で教会に行くのはいつも新鮮で、神父が教えを説いてくれる時間や、大学生が中高生の話を聞く時間があったり、驚きばかりでした。ホストファミリーの日常が詰まっています。とても有意義な時間でした。

持つことができました。

さよならパーティーで号泣  
川田 梨彩

毎週、どこかしらで開かれるパーティーには、誘われたら必ず行きました。そこでも新しい友達が増えていきました。海外の友達なんて初めてで、その存在だけで、ものすごくキラキラして見えました。歳の差とか関係なく仲良く話せることができました。この語学研修で出来た友達とは、ずっと繋がっていられたらいいなと思うくらいです。さよならパーティーで号泣してしまつたら

現地の人とサッカーを  
山口 海斗

い、大好きで素敵な時間を過ごせました。

さよならパーティー

# フルートとクラリネットの協演

東 京都目黒区にある東京音楽大学目黒・代官山キャンパスは今年4月に開校した。音楽学部音楽学科3年の阿佐彩夏さん(21)と2年の遥馨さん(19)の姉妹は、下宿先の埼玉県戸田市のマンションから約1時間かけて通う。授業は、月曜から土曜まで朝8時半から夜7時まで。彩夏さんはフルート、遥馨さんはクラリネットが専門だ。「住まいは2LDKで、楽器練習は互いに時間帯をずらして集中できるようにしています」と彩夏さんが言える。

「重なる部分、各部屋は防音設備があり、それほど気にはならないですけどね。ただ、学年も授業もパート楽器も異なる、二人ともアルバイトがあり、生活時間帯が違いますが」と遥馨さんが補足する。

彩夏さんがアルバイト演奏と飲食店のアルバイト、遥馨さんがカフェで給仕のアルバイトをしながらの自炊生活。「もっとも、アルバイトは音楽の勉強に支障が出ない程度に」と姉妹は口を揃える。

二人が演奏するフルートもクラリネットも木管楽器。フルートはキーの下にコルクが使われ、クラリネットは本体が木製で、リードが竹製である。

ゼーの「アルルの女」。今夏彼女は福岡で行われた「フルートコンベンション」に参加した。フルート部門の有名なコンクールで、前半がコンクール、後半は日本や海外の著名な演奏家による講習会と演

一方、遥馨さんも演奏家を目指しているが、まだ2年生で学校の課題に追われ、具体的には夢を描けていない。「クラリネットは唯一、ピアノがからまない管楽器で、柔らかい音色が魅力です。

姉 妹は共に地元・香川県丸亀市の中学校から吹奏楽部に入り、同県立坂出高校音楽科に入学。本格的に音楽の勉強を始めた。父・訓晴さんが亡くなった(享年56)のは、彩夏さんが



左/姉・彩夏さんとフルート 右/妹・遥馨さんとクラリネット

## はばたく

あ さ あや か はる か 阿佐 彩夏・遥馨 さん姉妹

東京音楽大学 音楽学部音楽学科 3年・2年

フルートは、金管楽器に比べるとオーケストラでは目立たないですけど、ソロでは迫力があり、ゆったりときれいな音が出るのが魅力です。彩夏さんが好きな曲目は

「フルートは、金管楽器に比べるとオーケストラでは目立たないですけど、ソロでは迫力があり、ゆったりときれいな音が出るのが魅力です。彩夏さんが好きな曲目は

「フルートは、金管楽器に比べるとオーケストラでは目立たないですけど、ソロでは迫力があり、ゆったりときれいな音が出るのが魅力です。彩夏さんが好きな曲目は

高1で、遥馨さんが中3の時だ。遥馨さんの高校OA入試が8月で、その直前の7月初旬のことだった。二人は言う。「母(深穂さん48)が大変だったのを覚えています。私立音大はお金がかかりますが、私たちが好きな道に行かせてくれるのも、母をはじめ祖父、中高担任の先生など多くの方々の支援があるからこそ。本当に感謝しています」

# 人気ゲームのエンブレドロールを飾る

—初めはマルチメディアCG科(現・ゲームWeb科)に在籍されていたのでよ。元々、ゲームを作りたいという思いがあり、



海斗 さん  
きらはら かいと

## 夢まっしぐら

北海道情報専門学校 ゲームクリエイタ科 3年

本校を選びました。家の経済事情を考慮して2年制のマルチメディアCG科を志望しましたが、ゲームを学ぶには時間が足りなくて、3年でゲームクリエイタ科に転入しました。ただし、マルチメディアCG

発以外にもコンピューターのシステム開発や技術的部門の座学も入ってきますが、3年になると、もっぱら自分で課題を決めてソフトを開発する授業が中心になります。2クラス計60人で、授業は午前9

ます。システム開発会社が国の仕事をもらうには、この資格を持つスタッフがいないとだめなのです。ゲーム会社を目指していましたが、就職することが第一なので受けました。この学校はいろんな資格が取れる就職率が高いのも、志望動機の一つでした」



さんが開発したゲーム「ミニネ」の携帯用ソフト

時15分から3限あり、午後3時15分に終わります。放課後は教室を夜8時まで開放してくれるので、ぎりぎりまで残って自習しています」

「携帯用のゲームソフトを開発するのが目標だったので、その方面のプログラム作成に特化して勉強してきました」

「1・2年では、ゲーム開

「国家資格試験の『基本情報技術者試験』に合格してい

「ゲームソフト開発会社の就職は超難関というけど?」  
「中途採用が多く、即戦力を求められるから狭き門なのです。応募する時に自分が開発したゲームソフト作品を提出します。自分の場合、18社を受けて落ちましたが、最後に念願の大手ゲームソフト開発会社で希望通りのモバイル開発部門から内定がもらえて、本当にうれしいです。同社では、テレビCMにも出てくる人気シリーズのゲームソフトをいくつも開発していて、一つのゲームを50、60人のチームで開発するのですが、そうした人気のゲームにも、いつか関わりたいですね」

「国家資格試験の『基本情報技術者試験』に合格して

## オンステージ

さいたま市のJR大宮駅から徒歩5分の商店街の雑居ビルに福地法律事務所がある。同法律事務所には弁護士が福地輝久さん(64)の他、もう一名いる。事務所の会計担当は妻・伸子さん(63)だ。

「独立して26年です。弁護士登録は1985年です。から、弁護士歴35年になります。ちょうど弁護士になり立ての1年目に豊田商事事件があり、高齢被害者の支援に加わりました」

「豊田商事による金の地金を用いた悪徳商法を口とする消費者詐欺事件で、高齢者を中心に全国で数万人

### 福地輝久さん

福地法律事務所 弁護士(さいたま市)



が被害に遭い、被害総額は2千億円近くといわれた。そのさなかに、豊田商事の永野一男会長が、取材するマスキの前で殺害された事件も起こった。

在は同会住宅紛争審査会委員、財団法人交通事故紛争処理センター委員などを務める。同法律事務所では債務整理・破産、債権回収から離婚、相続、交通事故な

「埼玉では、一つの分野を専門にという法律事務所は少なく、何でも基本的に対応します。ただ私の場合、埼玉弁護士会犯罪被害者問題対策委員会に所属していた関係で犯罪被害者支援や、埼玉医療問題弁護士に所属していたことから医療過誤事件(患者側)が多いですね。医療過誤問題を扱う弁護士が埼玉県には少ないですから」

「企業法務はやらないですね。個人のトラブルで、それも時代の要請で変わりますが、患者や労働者、犯罪被害者など弱者の手助けを一生懸命に、というスタンスです」

長い弁護士生活で印象に残る事件がある。1999年の桶川ストーカー殺人事件だ。女子大生が元交際相手の男を中心とする犯人グループから嫌がらせ行為を受け続けた末、埼玉県桶川市のJR桶川駅前で殺害された。被害者の元交際相手は翌年に自殺、被害者殺害に直接的に関与した4人にはそれぞれ無期懲役から懲役15年の判決が下された。

「母は息災です。最近、卒寿のお祝いをしたばかり。妹夫婦と同居していて、私は車で15分くらいの所にいます。妹夫婦には息子が2人、私の所には娘が2人いて、家族交流も盛んで、私も月に1、2回は必ず寄るようになっています」

## 常に弱者の味方であり続けたい

「警察の捜査怠慢については賠償責任が認められましたが、残念ながら、遺族が求めた捜査怠慢と殺害の関連認定については、退ける判決が2006年に確定しました」

この事件を契機に2000年に「ストーカー規制法」が制定された。また、同事件では被害者と遺族への報道被害がひどく、報道のあり方も世間で批判された。

「常に弱者の味方であり続けたいですね。中学の時にカンジューの伝記を読み、それが弁護士になろうと思った原点です。彼も弁護士でしたから」

「福地さんは6歳の時に父親を事故で亡くしている(享年42)。旧大宮市役所に勤めていた母(90)が、彼と、今はさいたま市役所に勤める妹さん(62)を女手一つで育てた。」

「母は息災です。最近、卒寿のお祝いをしたばかり。妹夫婦と同居していて、私は車で15分くらいの所にいます。妹夫婦には息子が2人、私の所には娘が2人いて、家族交流も盛んで、私も月に1、2回は必ず寄るようになっています」

「自分もお世話になり、少しでも奨学生の役に立てばと、続けているんですよ」

# 0.1秒でもより速く走る喜び

## あいらっし

嶺山 穂乃弥 さん

滝川第二高校2年 陸上部

**神** 戸市西区の滝川第二高校は中高一貫私立校。スポーツが盛んで全国から精鋭が集まる。8月31日と9月1日に開催された神戸市高校選手権では、男女とも総合優勝した。2年の嶺山穂乃弥さん(16)は、400mハードルで7位に入賞。

「ようやく、この5月から満足な練習ができるようになった。ケガを



400mと400mハードルに挑戦。「ペース配分が難しいですね」



男女一緒に練習。ボランティアで地元の小中学生の陸上クラブでコーチ指導もしている



克服できたのです

りました。中学時代は100mが専門種目だったんですが、高校では400mと400mハードルに挑戦しています。記録はまだですが」

嶺山さんは、中学時代の古

傷で、両足のハムストリングス(太もも裏側の筋肉)の肉離れに悩まされていた。1年時は満足に練習できずに焦っていたが、母・智佳子さん(46)の勧めで、この春からホットヨガのレッスンと一緒に通い出す。

練習は日曜以外は毎日、全個人芝を敷き詰めたトラックで放課後3時から6時まで行う。休日は遠征や試合が入ることが多い。

「種目によっては男女別々のメニューの日もありますが、一緒にできるものは一緒にというのが方針で。また、専門種目ではなくても、短距離以外に、走り高跳び、走り幅跳び、三段跳び、砲丸や槍投げなど、一通り学校の記録会で挑戦します。七種競技、八種競技もあるので。ユニークなのは、練習開始のウォーミングアップに男女一緒にドッジボールを行うんです。それが楽しくて。準備や後片付けは先輩後輩の壁なくみんなで行きます。仲が良く公平なところも気に入っています」

「種目によっては男女別々のメニューの日もありますが、一緒にできるものは一緒にというのが方針で。また、専門種目ではなくても、短距離以外に、走り高跳び、走り幅跳び、三段跳び、砲丸や槍投げなど、一通り学校の記録会で挑戦します。七種競技、八種競技もあるので。ユニークなのは、練習開始のウォーミングアップに男女一緒にドッジボールを行うんです。それが楽しくて。準備や後片付けは先輩後輩の壁なくみんなで行きます。仲が良く公平なところも気に入っています」

「種目によっては男女別々のメニューの日もありますが、一緒にできるものは一緒にというのが方針で。また、専門種目ではなくても、短距離以外に、走り高跳び、走り幅跳び、三段跳び、砲丸や槍投げなど、一通り学校の記録会で挑戦します。七種競技、八種競技もあるので。ユニークなのは、練習開始のウォーミングアップに男女一緒にドッジボールを行うんです。それが楽しくて。準備や後片付けは先輩後輩の壁なくみんなで行きます。仲が良く公平なところも気に入っています」

「種目によっては男女別々のメニューの日もありますが、一緒にできるものは一緒にというのが方針で。また、専門種目ではなくても、短距離以外に、走り高跳び、走り幅跳び、三段跳び、砲丸や槍投げなど、一通り学校の記録会で挑戦します。七種競技、八種競技もあるので。ユニークなのは、練習開始のウォーミングアップに男女一緒にドッジボールを行うんです。それが楽しくて。準備や後片付けは先輩後輩の壁なくみんなで行きます。仲が良く公平なところも気に入っています」

「種目によっては男女別々のメニューの日もありますが、一緒にできるものは一緒にというのが方針で。また、専門種目ではなくても、短距離以外に、走り高跳び、走り幅跳び、三段跳び、砲丸や槍投げなど、一通り学校の記録会で挑戦します。七種競技、八種競技もあるので。ユニークなのは、練習開始のウォーミングアップに男女一緒にドッジボールを行うんです。それが楽しくて。準備や後片付けは先輩後輩の壁なくみんなで行きます。仲が良く公平なところも気に入っています」



## お母さんの背中

# 子どもたちの個性を伸ばしたい

岩淵 美和子 さん

ヤマト運輸(株)一関支店勤務 (岩手県一関市)



昼時は集配車で駐車場がいっぱいに



**ヤ** マト運輸(株)一関支店で、岩淵美和子さん(41)は宅急便の受付を担当する。ここで働き始めたのは昨年10月からだ。

「一関支店は持ち込み(百円引き)が多いのが特徴で、普段は一日百件、多い時は三百件近いこともあり、全国各地に送られる夜9時までの間で7時間勤務が基本だ。歳暮や中元の時期は来客数が多く忙しい。その時は、近くに住む実母が子どもたちの面倒を見てくれます。母がいるから安心して働けるんです」

職場から車で30分の花泉町の家には、仙台工科大学1年の長男・宝人さん(18)を筆頭に、県立花泉高校2年の長女・笑未さん(16)、一関市立老松小学校6年の次男・悠輝君(11)、三男・慧君(4)と4人の子とがいます。

「長男は私にとって年の離れた弟という関係に近いかな。一日にあったこと、これから家族でどうしていくかなどを話し合える相手です。一関工業高校土木科に入り、ラグビー部に所属し、県選抜にも選ばれました。担任の先生は家庭の事情を考慮して就職を勧めたのですが、どうしても建築の勉強がしたいと、自宅から車で1時間半かけて今の学校に通っています。長女は私に代わって下の2人の面倒をよく見てくれるか迷っているみたいです。次男は小学校で児童会長をしていて、彼にとって長男は父親代わりの憧れの存在。自分も兄のように建築の道に進むと言っています。三男はちゃんちゃの盛りで、近くには母(70)と消防士の弟(39)の家族が同居する実家がある。こちらにも小学6年の長女と小学3年の長男、5歳の次女が。」「母親が頼れない分、子どもたちに助けられ、実家に支えられ、苦労しながらも忙しく働けている今が一番幸せなのかも」

宅急便をお預かりしています。クール便は受付の度に冷凍庫や冷蔵庫に運び、米30kgを担いで運ぶことも。机での事務作業だけではなく、いやと思ったりとはありません。お客さんとの会話が楽しいし、忙しく立ち動いている方が、自分の性に合っていますから」

「今年夏は育英会の米国語学研修に参加し、ホームステイ先の家族に『お金を貯めて2年後に会いに来る』と約束したようで、本人にとって貴重な体験になったみたいです。将来は海外で働いて暮らしたいと言っています。学校では生徒会の副会長で、弓道部ではキャプテンをしていて、成績もトップになるなど、がんばっています」

「私が小学5年の時でした。父が亡くなる3日前に私は自然学校から帰ってきて、父が解散式の様子をビデオに撮ってくれて。出発の時も弁当を手渡す際に手紙を添えてくれました。その手紙は父の遺品として、今も大事に持っています。いつも周りを笑いに巻き込む、とても陽気で愉快な父でした」

神戸の実家では母と二人暮らし。姉・和希さん(20)は立命館アジア太平洋大学2年生で、大分県別府市で下宿生活を送る。和希さんは高校時に育英会の語学研修に参加し、今夏、ホームステイ先のファミリーに会いに渡来した。

「今回、姉は母と一緒に来ました。私も卒業したら姉に海外に連れて行ってもらうかと思っています。面倒見のいい姉ですから」

「今夏、姉は母と一緒に来ました。私も卒業したら姉に海外に連れて行ってもらうかと思っています。面倒見のいい姉ですから」

# あしながおじさんの広場



【8月】

明るく前向きな努力は自分を助け、周りの人にもいいエネルギーを与えてくれると思います。

(福島県F・Mさん)

(石川県J・Rさん)

都合により辞めていたが、再びお役に立てればと始めさせていただきました。どうか子どもたちが当たり前の生活、夢を見つづけますように、私自身も模索中ですがお祈りいたします。

(東京都I・Eさん)

父が寄付をしていた。

(北海道H・Yさん)

異常とも言える暑さです。皆さまがお元気で過ごされますように。

(神奈川県K・Yさん)



## 福岡「飲酒運転ゼロを誓う、市民の集い」

8月25日、「飲酒運転ゼロを誓う、市民の集い2019」(福岡市と福岡市交通安全推進協議会などが主催)が同市中央区の福岡市役所広場で開催され、

のほり旗を立て、交通安全の啓発に努めた様子(写真)は地元テレビのニュース、

新聞でも紹介された。催しは、展示ブースによる啓発イベントと飲酒運転撲滅宣言大会の2部構成。大会では同協議会会長を務める高島宗一郎福岡市長があいさつした後、皆で飲酒運転撲滅を宣言した。その後、飲酒運転撲滅の思いを込めた折り鶴披露式・伝達式があり、締めくくりに、飲酒運転特別取締部隊の出勤式が行われた。



中村さん



松嶋さん



柳田さん



安田さん

## 9月に育英会出張講演を2回実施

9月7日は(株)ZEA L(本社・東京都新橋)で関連会社を含めたドライバー向けの安全運転講習会。同社は国内の商用車(トラック・バン・重機)の買取・再販売を行っている。9月29日は西濃運輸1回、育英会の出張講演などが行われる予定。

## 全運転講習会

心塾東京寮在塾生で学習院大学4年の柳田萌香さんと、大学奨学生で保護者で「三重県交通安全を励ます会」会長の安田厚子さんが講演した。

## お便り

子どもたちの生きる希望に！ 今日一日を大切に生きてゆく

(愛知県N・Kさん)

私も出来る限り協力し

子どもたちのために役割を担ってまいります。

(大分県T・Rさん)

娘が就職した年からお母さんですが寄付させていただきます。

(東京都T・Yさん)

これから、交通遺児の勉強会維持にご貢献ください。

(愛媛県H・Tさん)

僕はこの間、元気に3歳になりました。この夏

今日一日を大切に生きてゆきます。

(大阪府H・Fさん)

少しですが、お役立てさせていただきます。

(神奈川県M・Kさん)

## ご支援に感謝いたします

育英会から

茨木ドライビングスクール様 「あしながおじさん」支援プロジェクト  
創業以来60年、交通事故・違反ゼロを目標に、「人にやさしい、安全運転意識の高いドライバー」の育成に努めてこられました。  
「学び」「気づき」の場「茨木未来会」を定期的に開催し、地域社会にも積極的に貢献されています。  
交通遺児支援活動にも熱心に取り組み、募金箱設置や「あしながおじさん」支援プロジェクトを通して、当会にご寄付をお寄せになつていきます。

交通遺児育英会の連絡先(平日 9:00~17:30)	
▽つどい・語学研修について	0120-521219
▽募金・寄付について	0120-521285
▽奨学金貸与について	0120-521286
▽返還・猶予・免除について	0120-521287
▽成績相談などについて	0120-521295
▽心塾入寮申し込みについて	0120-355619

君につばさ一夢を、諦めない

高校・専修学校・各種学校  
大学・大学院

# 交通遺児 奨学生募集

〈保護者の重い  
後遺障害も対象です〉

東京都と関西に大学生・専門学校生の学生寮あり

(公財) 交通遺児育英会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1 平河町ビル3階  
☎ 03-3556-0773 ☎ 0120-521286  
<https://www.kotsuiji.com/>

